

# 平成29年12月期通期連結業績

## ご説明資料

於：アナリスト協会  
2018年2月26日



OATアグリオ株式会社

証券コード：4979

# ◆当社グループ

事業内容

農薬肥料の研究開発、製造及び販売

従業員数

381名（内臨時雇用者数：100名）

外国人数  
外国人比率

115名  
30%

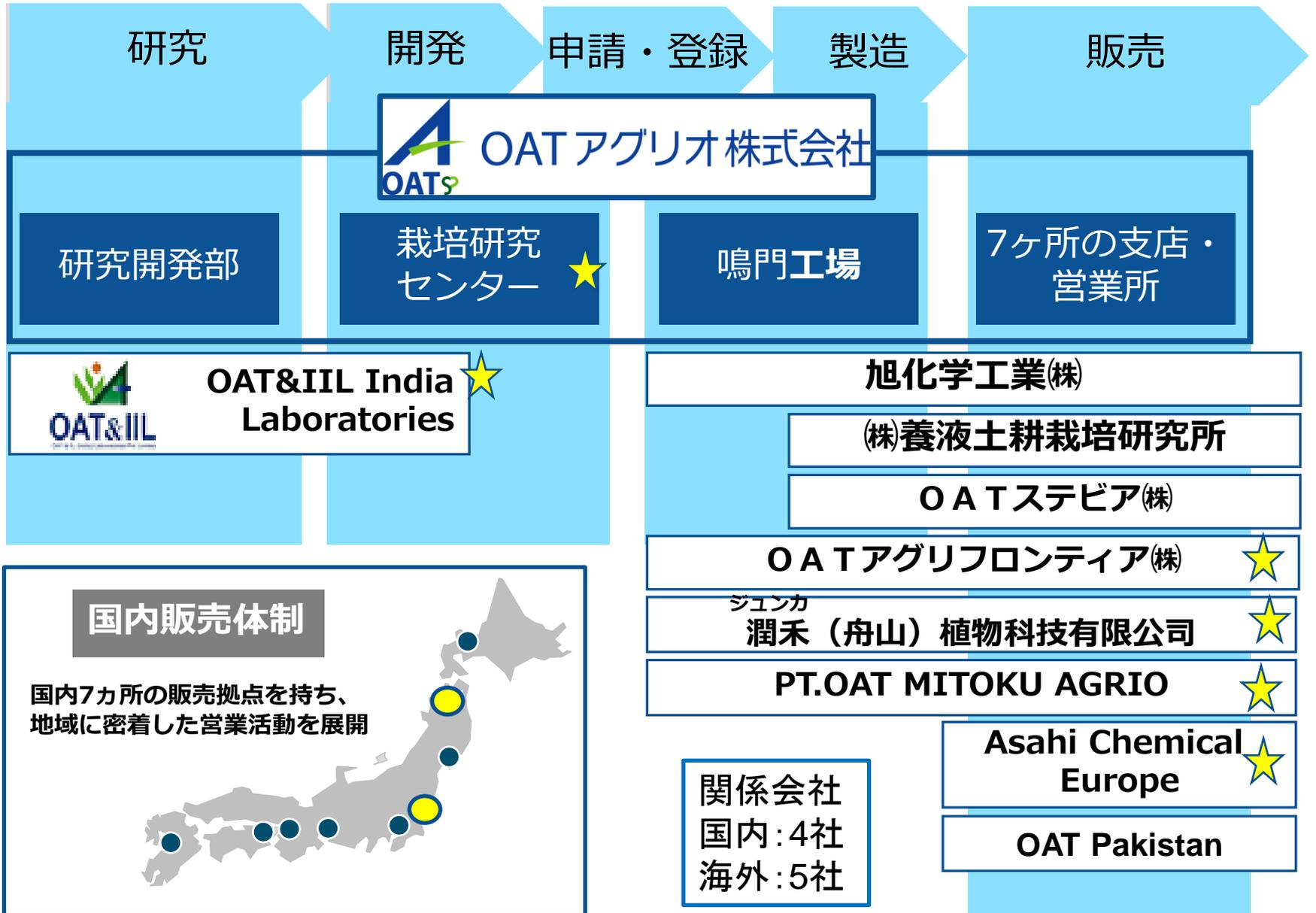
研究開発人員  
研究開発人員比率

102名（国内49名、海外53名）  
27%

研究開発費比率

売上高の約10%

# ◆当社グループ



# ◆沿革

2010年 ◆大塚化学(株)のアグリテクノ事業部がMBOにより、大塚アグリテクノ(株)設立

2011年 ◆「アトニック」を主力製品とする旭化学工業(株)を買収

東日本大震災発生 ◆バイエル社から水稻除草剤原体2剤買収

2013年 ◆殺菌剤「ガッテン乳剤」発売

◆インドに現地農薬会社IIL社と合弁研究所を設立 ★

◆パキスタンに販売会社を設立

2014年 ◆OATアグリオ(株)に社名変更

◆東京証券取引所市場第二部上場

◆短期暴露評価制度による影響

◆OATステビア(株)を設立

2015年 ◆旭化学ヨーロッパ ★

◆東京証券取引所市場第一部上場

2016年 ◆インドネシアにて合弁会社設立 ★

◆中国にて肥料合弁会社設立 ★

◆BASFからシクロスルフアムロン6製剤を買収

◆MBOファンドからのEXIT

◆OATアグリフロンティア(株)を設立 ★

◆日本ジェネリック農薬協議会発足

2017年 ◆OATアグリオ公募価格2,100円超え

◆ISO9001取得 ★

◆短期暴露から3年目にして国内業績回復 (売上・利益過去最高 増配6円)

# ◆ 平成29年12月期通期連結業績



## 平成29年12月期通期連結業績

金額：百万円

科目	平成28年12月期 通期連結業績	平成29年12月期通期連結業績		増減率	
		期初発表	最終実績	前年比	期初発表比
売上高	12,938	13,496	14,118	9.1%	4.6%
営業利益	1,603	1,430	1,882	17.4%	31.6%
経常利益	1,572	1,409	1,890	20.2%	34.1%
親会社株主に帰属 する当期純利益	942	958	1,298	37.8%	35.5%

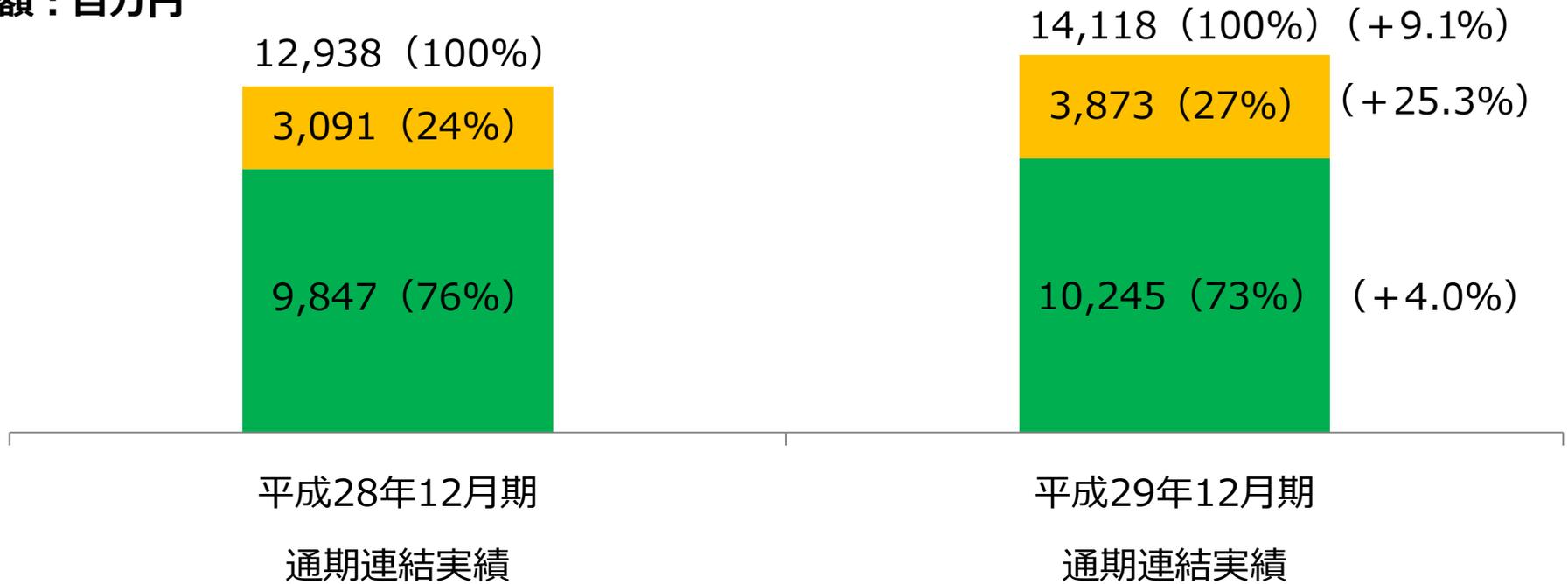
# ◆ 平成29年12月期通期連結業績



金額：百万円

■ 農薬分野

■ 肥料・バイオスティミュラント分野



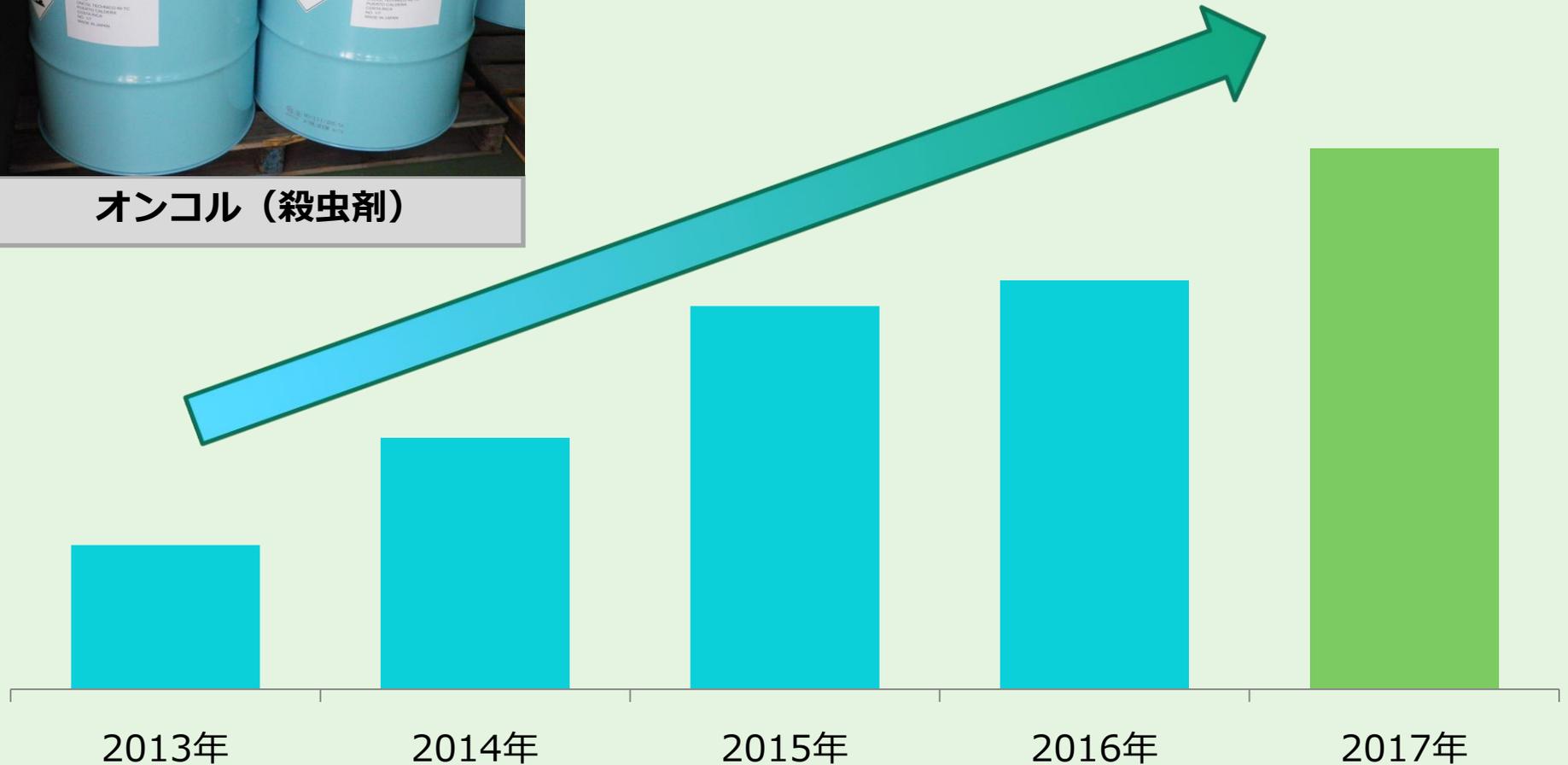
- 農薬分野：売上金額10,245百万円 前年比397百万円増（同4.0%増）
  - ・ 国内市場においては、水稻除草剤・グリーン農薬が伸長
  - ・ 海外農薬販売は、ベンゾフェナップ原体・オンコルが伸長
- 肥料・バイオスティミュラント分野：売上金額3,873百万円 前年比781百万円増（同25.3%増）
  - ・ 国内市場向け肥料、海外向けバイオスティミュラントともに伸長
- 売上比率は農薬分野が73%、肥料・バイオスティミュラント分野が27%となりました

# ◆オンコルの海外販売実績推移



オンコル (殺虫剤)

登録国の拡大により売上伸長  
2013年⇒2017年 (4倍)

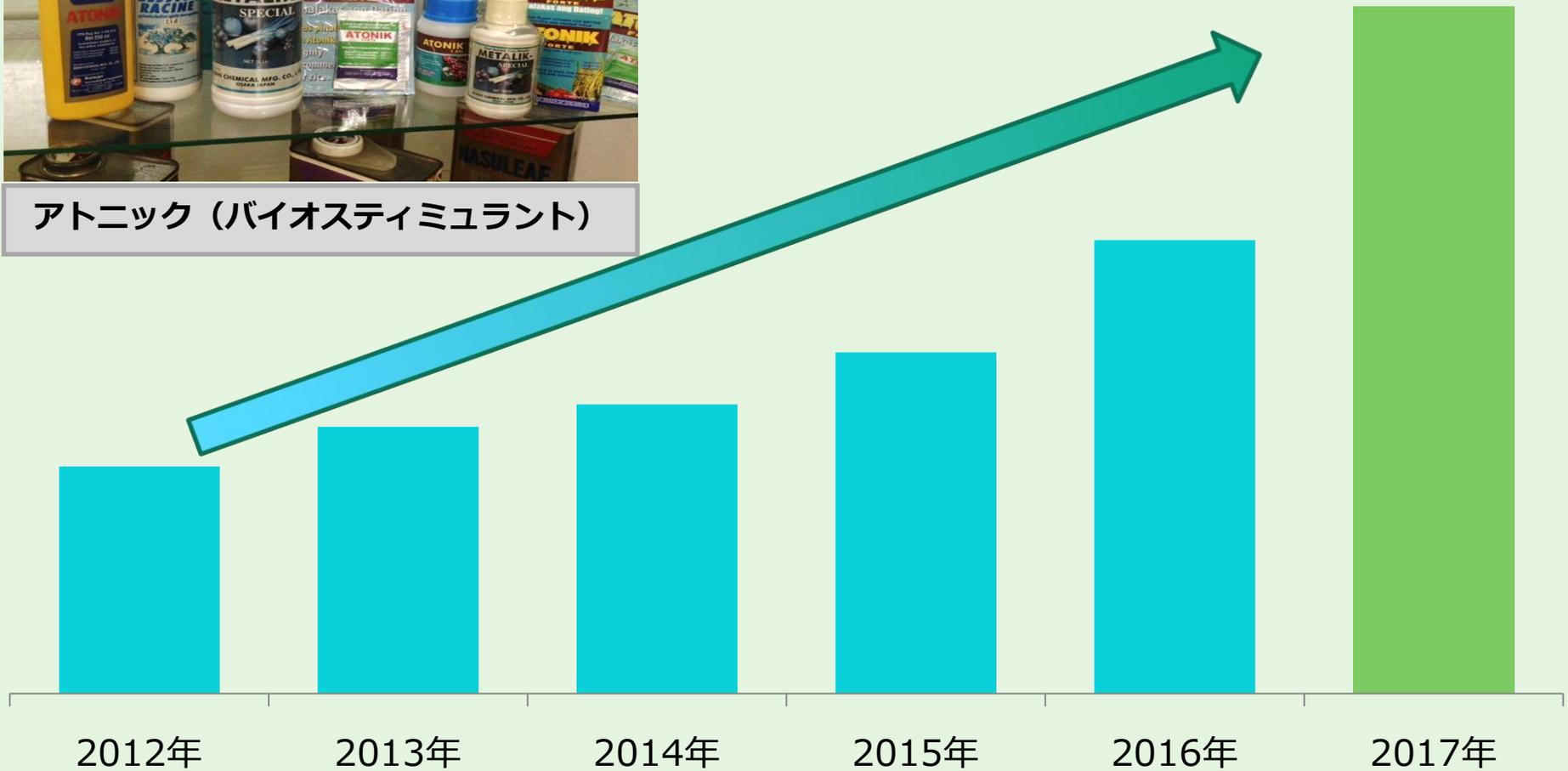


# ◆アトニックの海外販売実績推移



アトニック (バイオスティミュラント)

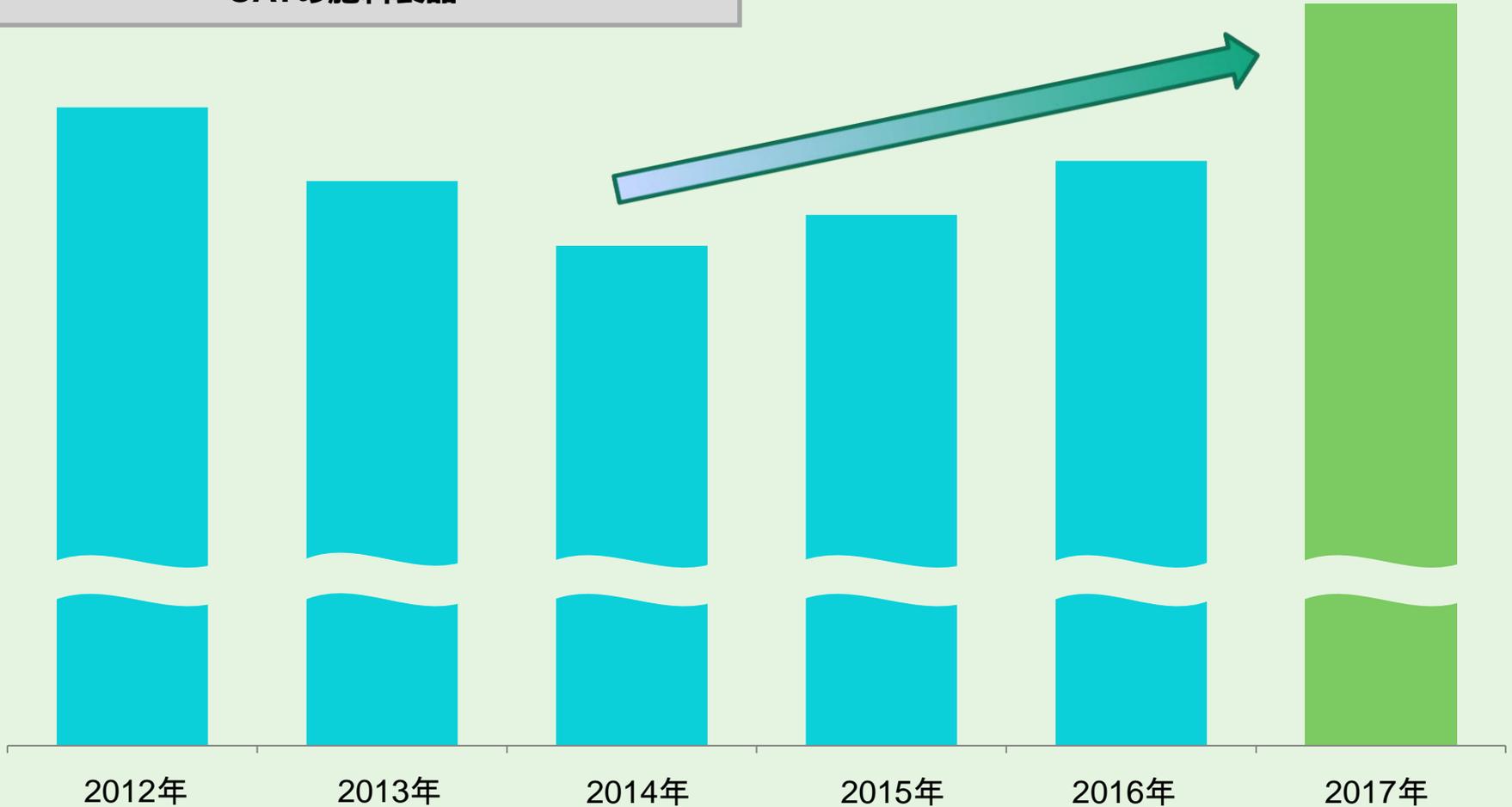
登録国の拡大により売上伸長  
2012年⇒2017年 (約3倍)



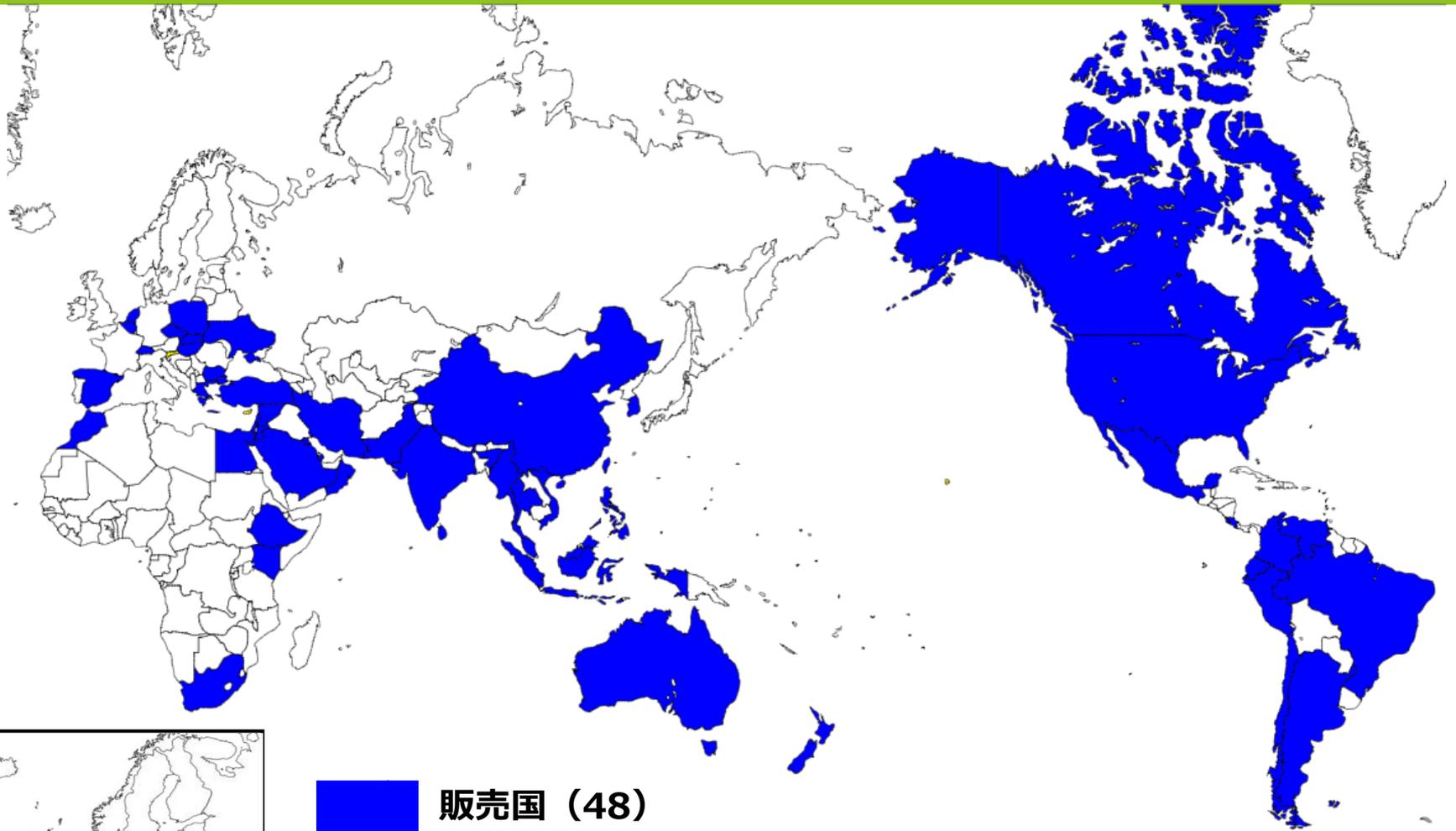
# ◆国内肥料の販売実績推移



2012年比 : 106%  
2014年比 : 115%



# ◆海外展開の成果

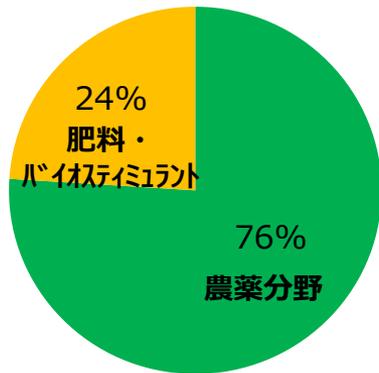


 販売国 (48)

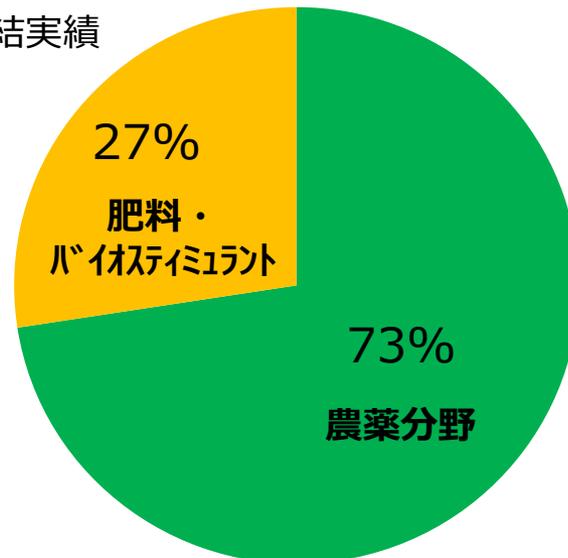
主要販売品目：アニック、オコル、ダニサラバ、カリグリーン、ガッテン、ケビ°

# ◆分野別売上構成比

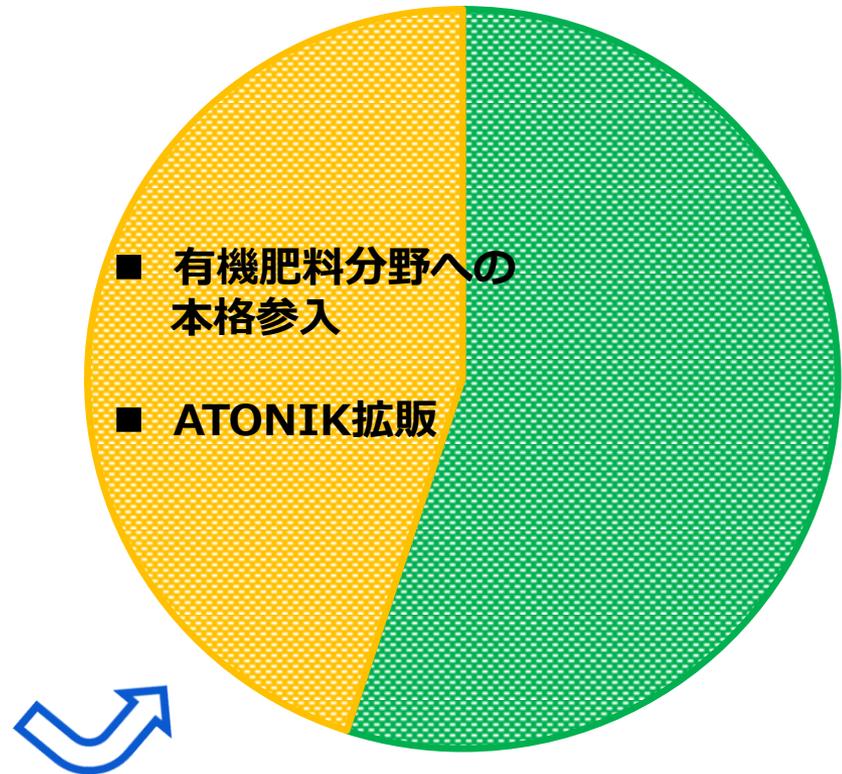
肥料・バイオスティミュラント分野の売上をアップさせバランスの取れた売上構成比をめざす（四半期利益の平準化）



平成28年12月期通期連結実績



平成29年12月期通期連結実績

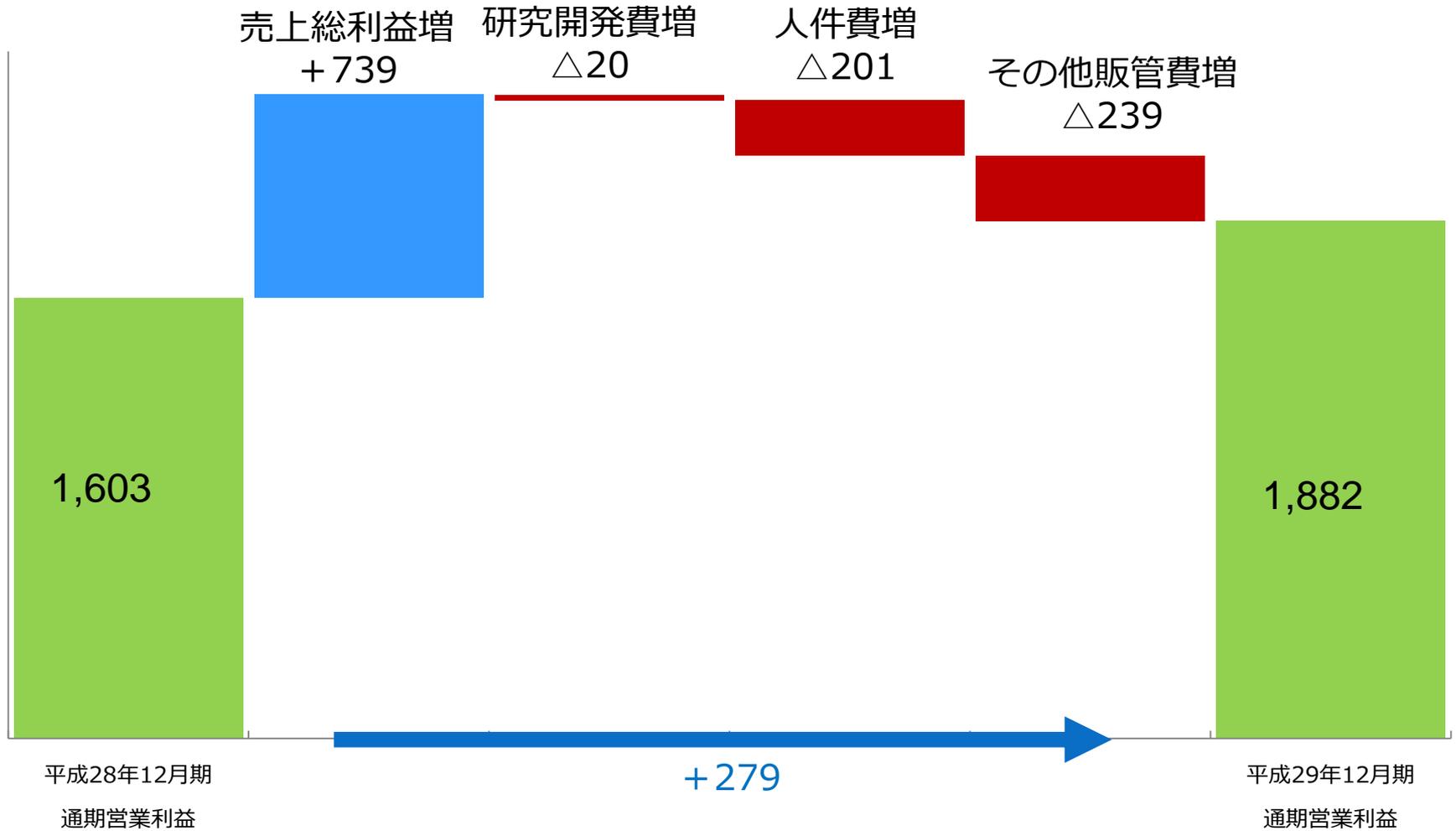


# ◆ 平成29年12月期通期連結営業利益増減分析

金額：百万円

 プラス要因

 マイナス要因

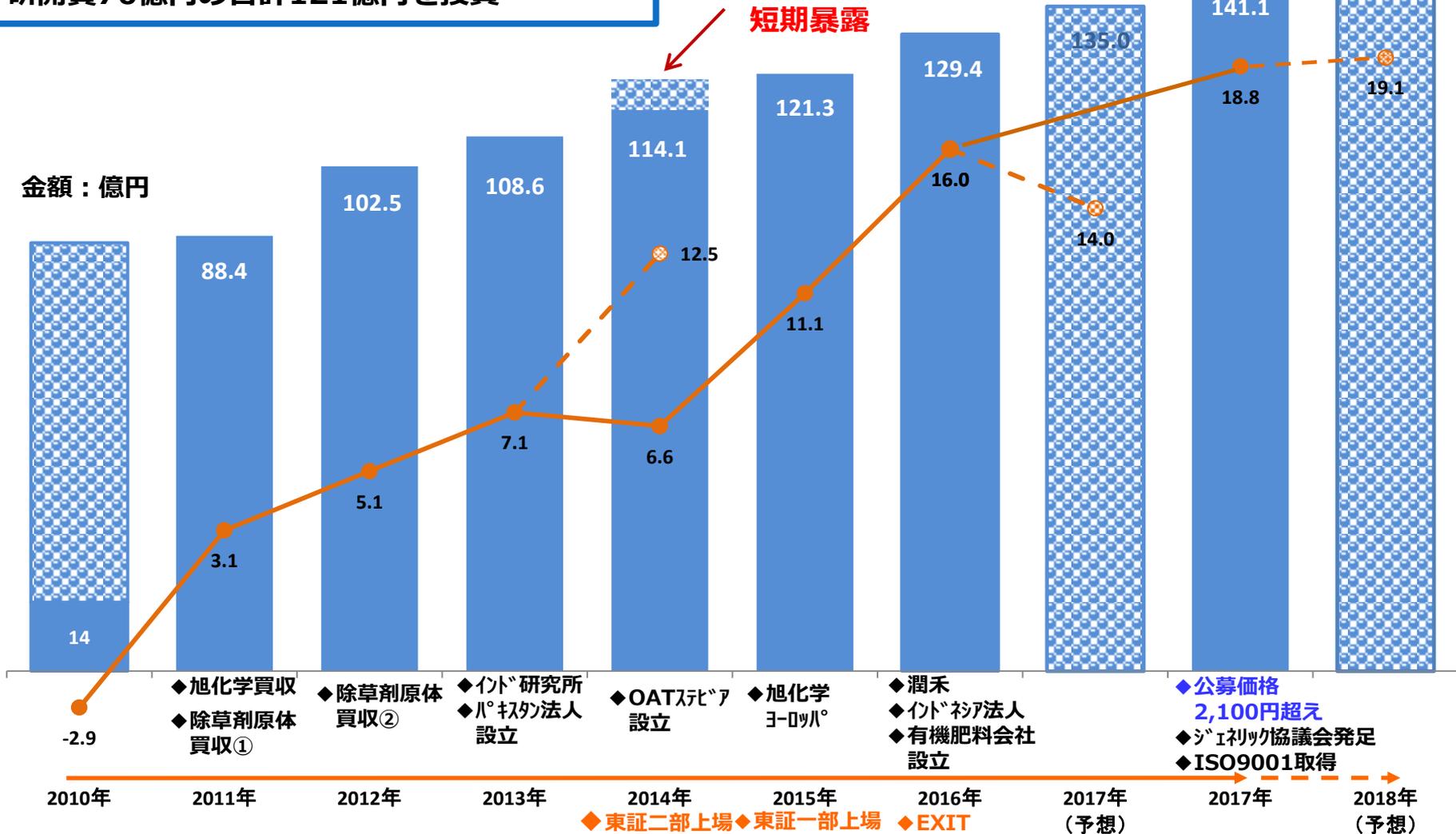


# ◆2010～2018年売上高・営業利益推移

◆2011-2017売上高 : Ave +8%  
 ◆2011-2017 営業利益 : Ave +35%  
 旭化学・バイエル・その他12項目にて51億円  
 研開費70億円の合計121億円を投資

売上高 : 120億円  
 営業利益 : 12.5億円  
 (2014年当初予想)

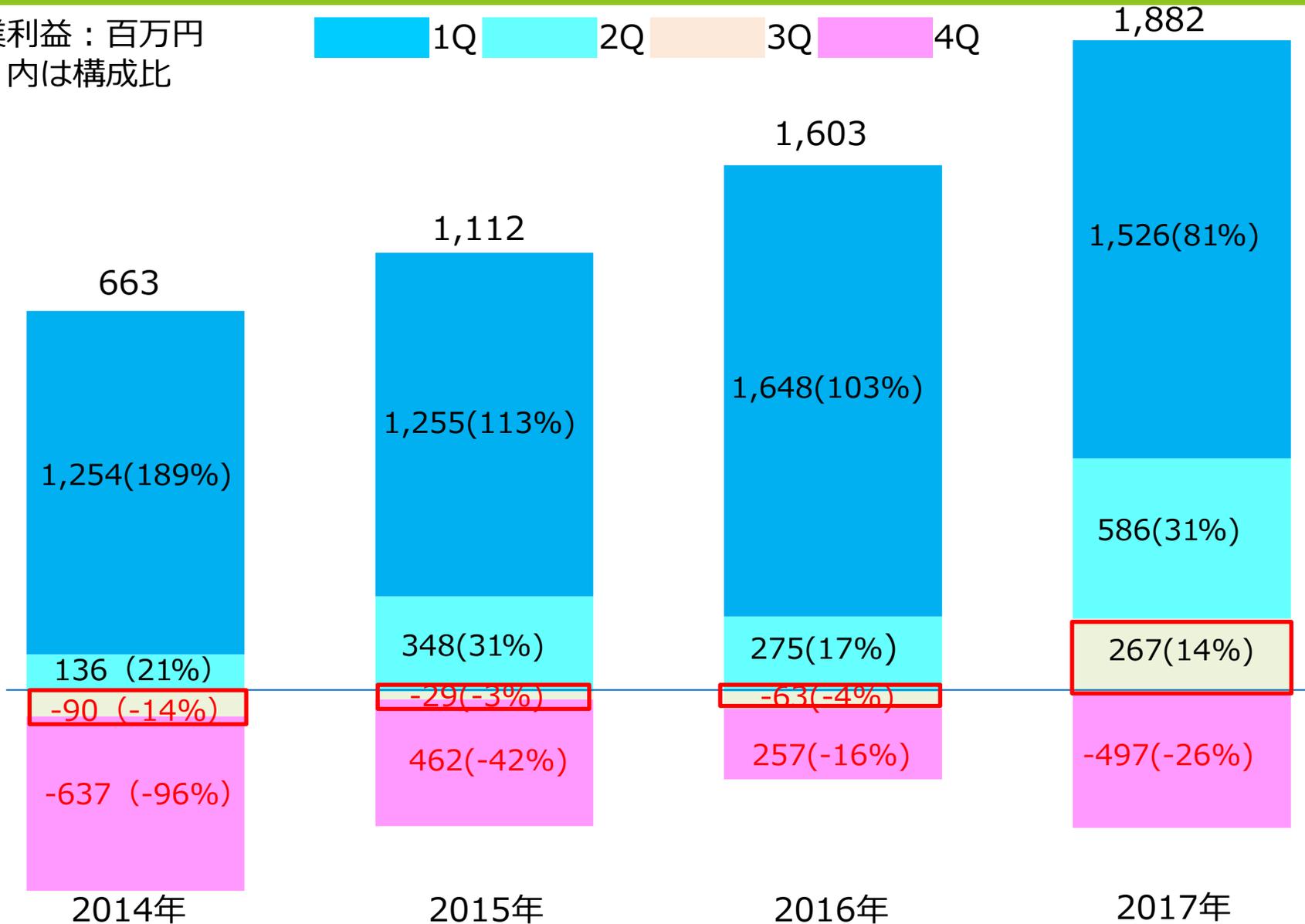
売上高 ● 営業利益



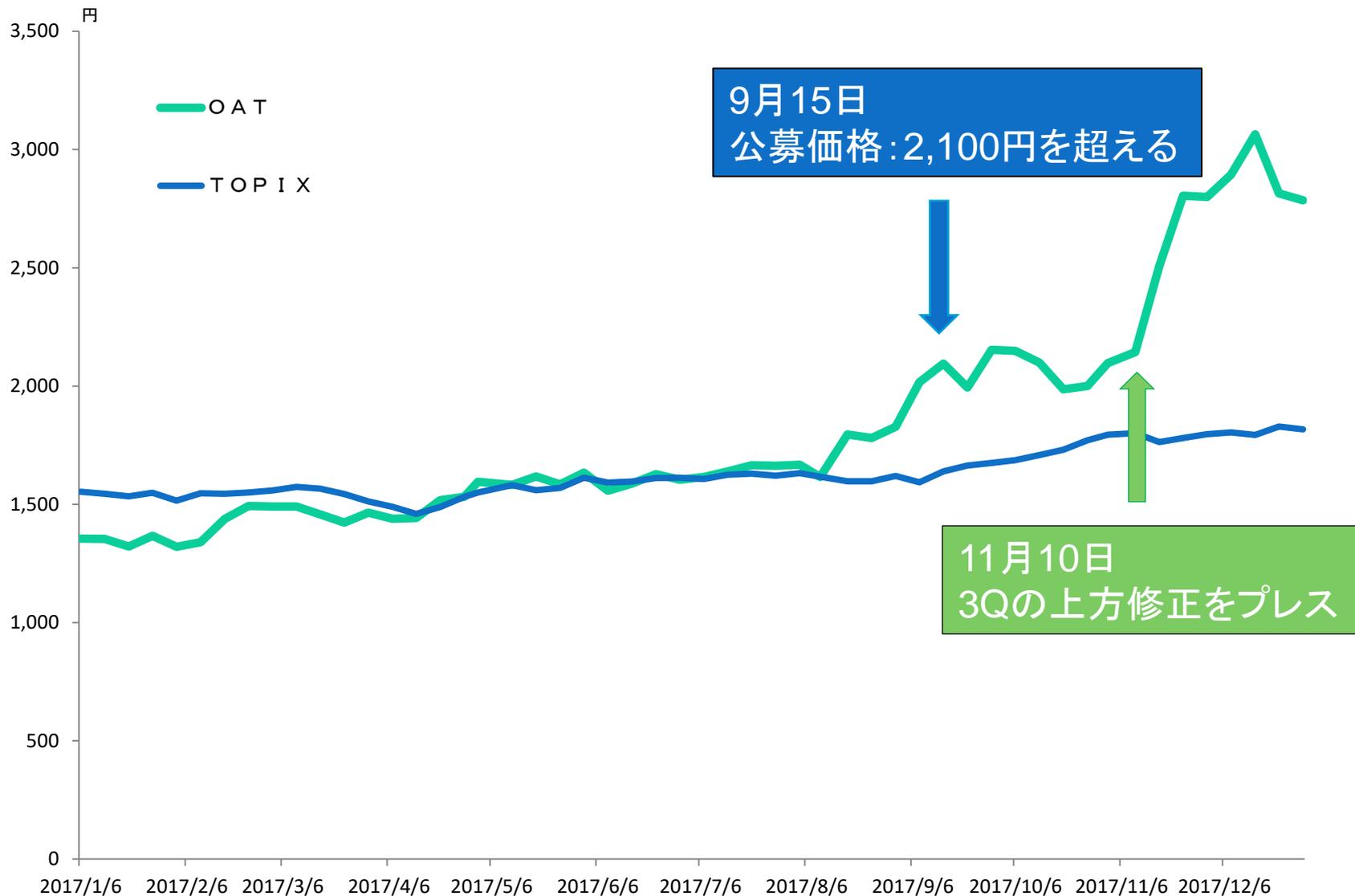
# ◆ 四半期別営業利益構成比推移

営業利益：百万円  
( )内は構成比

1Q 2Q 3Q 4Q



# ◆ OATアグリオ株価推移



# ◆ 平成30年12月期通期連結業績予想



## 平成30年12月期通期連結業績予想値

### ■ 農薬分野

- ・ 国内：製品の市場シェア拡大に注力
- ・ 海外：農薬登録国及び用途の拡大

### ■ 肥料・バイオスティミュラント分野 ★

- ・ 潤禾（船山）植物科技有限公司・OATアグリフロンティアの早期黒字化
- ・ 子会社との連携による「アトニック」の販売拡大

金額：百万円

科目	平成28年12月期 通期連結業績	平成29年12月期 通期連結業績	増減率 前年比	平成30年12月期 通期連結業績予想	増減率 前年比
売上高	12,938	14,118	9.1%	15,290	8.3%
営業利益	1,603	1,882	17.4%	1,913	1.7%
経常利益	1,572	1,890	20.2%	1,895	0.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	942	1,298	37.8%	1,311	1.0%

# ◆企業理念と3つのアグリテクノロジー



ESG（環境、社会、ガバナンス）経営、SDG s（持続可能な開発目標）への積極的な取り組み

## 防除技術

2拠点の研究体制  
（鳴門・インド）  
高安全性・新規有効成分探索

## 施肥灌水技術

栽培技術  
水耕栽培肥料  
国内シェアNo.1

## バイオスティミュラント

環境・病害虫に対し作物の  
免疫力を高める  
生物多様性の尊重



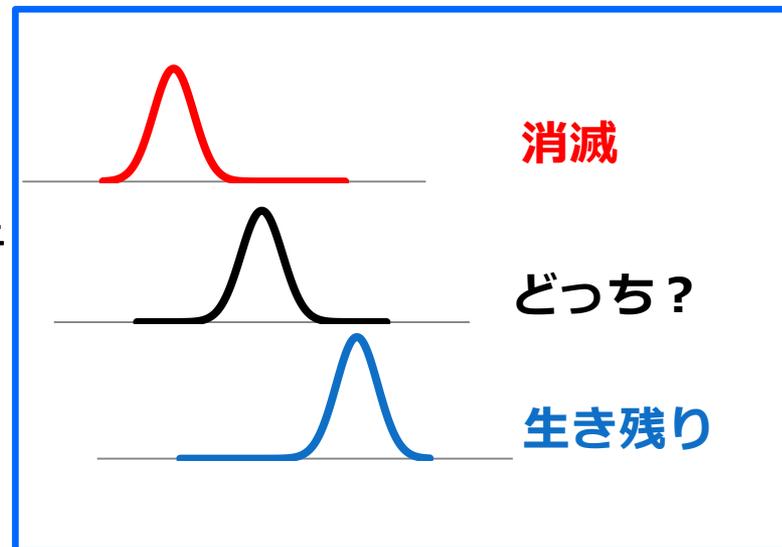
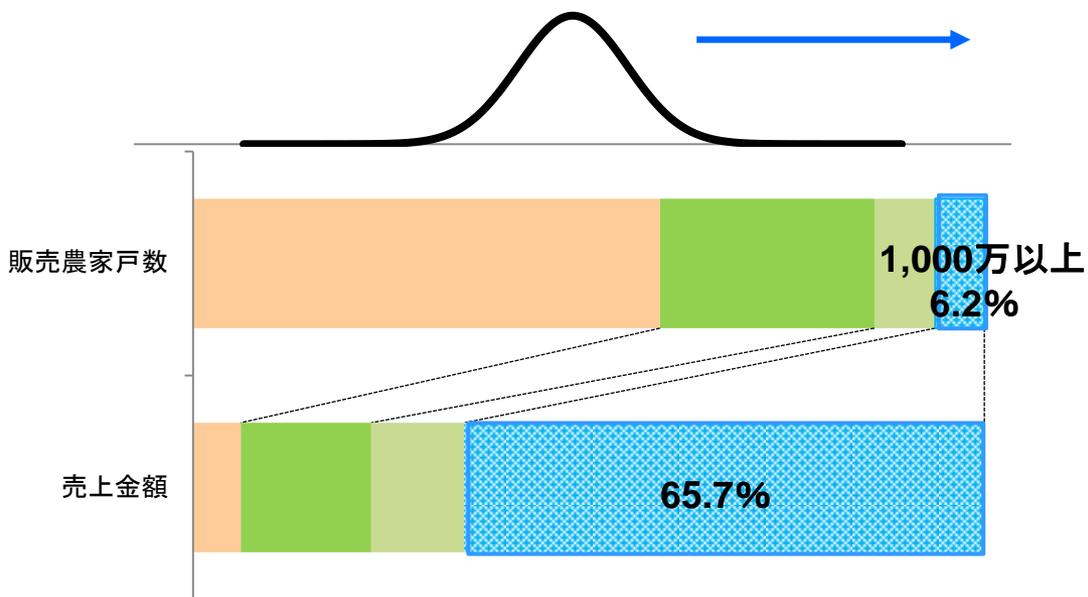
## 『企業理念』

食糧増産技術(アグリテクノロジー)と真心で  
世界の人々に貢献します。

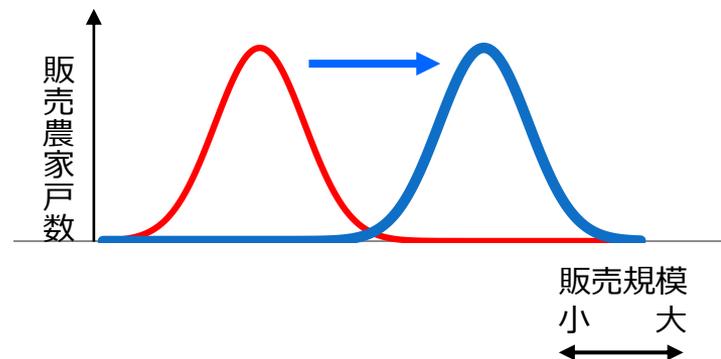
# ◆国内生残り戦略

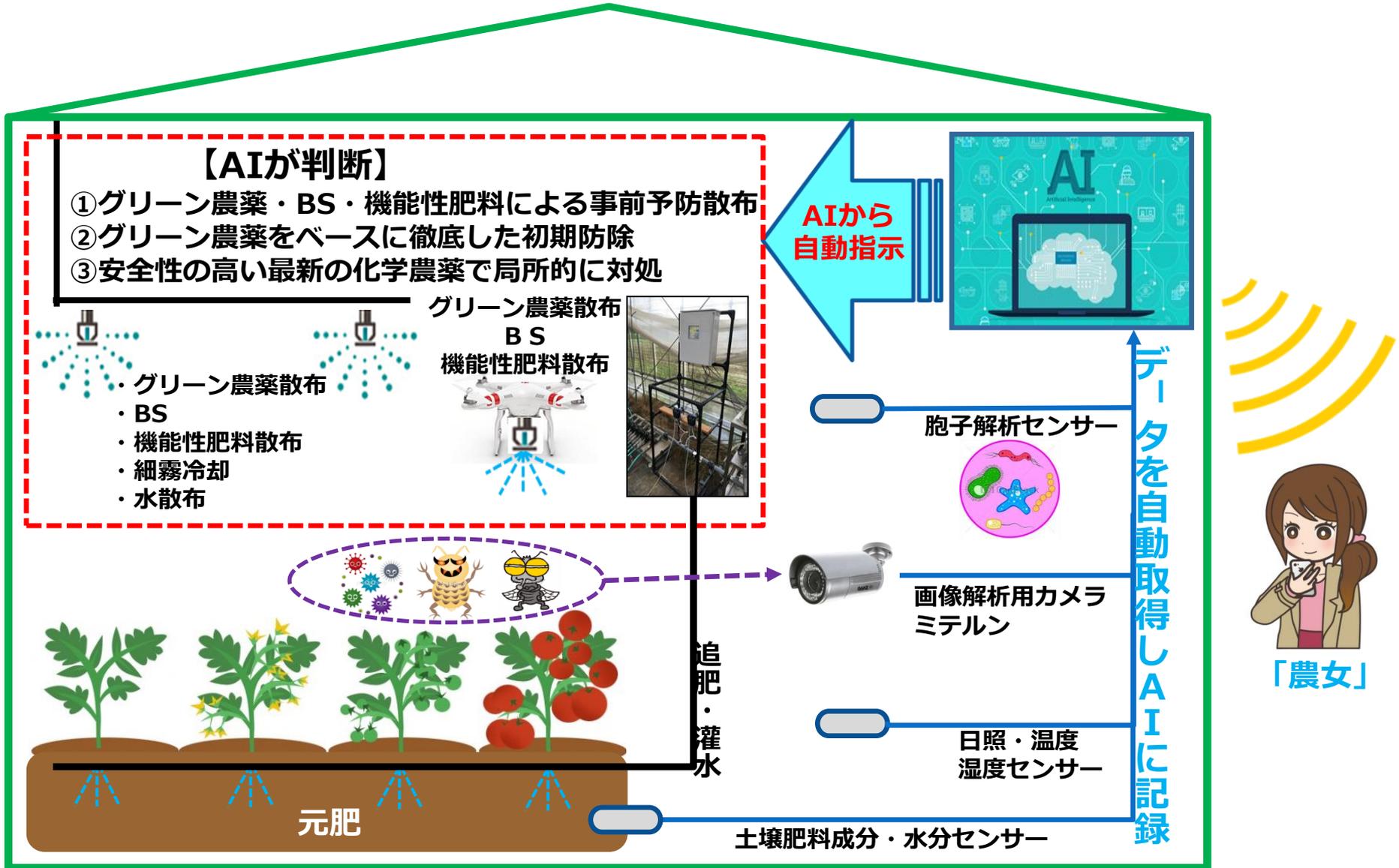
## 1) 販売及び製品開発のためのマーケティング実施

【販売農家戸数分布】



販売金額1000万円以上の階層は戸数の比率で6.2%  
全販売金額の65.7%を占める。





**ご清聴ありがとうございました**

# ◆ 本資料の取扱いについて

- 本書には、当社及び当社グループに関する見通し、将来に関する計画などが記載されております。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 本書は、いかなる有価証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘（以下「勧誘行為」という。）を構成するものでも、勧誘行為を行うためのものでもなく、いかなる契約、義務の根拠となり得るものでもありません。

# ◆ バイオスティミュラント協議会設立

## ◆ 平成30年1月25日：バイオスティミュラント協議会設立

会員：OATアグリオ、アリスタライフサイエンス、愛知製鋼、旭化学工業、出光興産、コスモトレードアンドサービス、ハイポネックスジャパン、雪印種苗 合計8社

### EUにおけるバイオスティミュラントの概念

目的：非生物的なストレスマネジメント

アミノ酸、微生物、有機酸、植物抽出液、海藻抽出物

### 世界のバイオスティミュラントのマーケット

2005年約500億円→2014年約1,500億円→2021年約3,000億円

協議会の目的：日本におけるバイオスティミュラントの概念の構築  
および信頼できる製品の普及

◆適用規格 JIS Q 9001:2015、ISO 9001:2015

◆登録日 2017年12月4日

## ISO9001

### マネジメントシステム登録証付属書

発行日  
2017年12月7日



付属書番号  
JSAQ 2825-1

登録者名  
**OATアグリオ株式会社**

貴組織の登録条件は下記の通りです。

適用規格  
JIS Q 9001:2015、ISO 9001:2015

登録範囲  
農薬、肥料、家庭用園芸資材、農業用資材の研究開発、製造、販売

登録経緯  
登録日  
2017年12月4日

その他  
マネジメントシステム登録維持管理遵守事項に従うこと。  
登録場所の詳細情報は品質マネジメントシステム登録情報による。



一般財団法人 日本規格協会  
審査登録事業部  
上級経営管理部長 平岡 靖敏

連絡先：一般財団法人 日本規格協会 審査登録事業部 東京都港区三田3丁目13番12号 Tel：03-4231-8575 Fax：03-4231-8681

## ISO9001

### マネジメントシステム登録証

発行日  
2017年12月7日



登録番号  
JSAQ 2825

登録者名および所在地  
**OATアグリオ株式会社**  
東京都千代田区神田小川町一丁目3番1号

審査の結果、貴組織の品質マネジメントシステムが、  
JIS Q 9001:2015、ISO 9001:2015に  
適合していることを確認しましたので、登録します。

登録条件  
ISO 9001 マネジメントシステム登録証付属書 JSAQ 2825-1 による。

登録日  
2017年12月4日

有効期限  
2020年12月3日



一般財団法人 日本規格協会  
審査登録事業部  
上級経営管理部長 平岡 靖敏

連絡先：一般財団法人 日本規格協会 審査登録事業部 東京都港区三田3丁目13番12号 Tel：03-4231-8575 Fax：03-4231-8681

# ◆潤禾（舟山）植物科技有限公司（中国JV）（16名）



# ◆OATアグリフロンティア(株) (38名)



有機肥料の製造販売



# ◆ Asahi Chemical Europe s.r.o. (チェコ) (6名)



# ◆ PT. OAT MITOKU AGRIO(インドネシア J V) (51名)



# ◆ 研究開発体制（海外：53名）

- OAT & IIL India Laboratories Private Limitedが2014年10月より稼働
- 国内研究開発部門と連携し、早期の新規農薬原体開発をめざします。



# ◆研究開発体制（国内：49名）

栽培研究センター



研究開発部

